

■平成27年度 会計別予算の状況

※△はマイナス。1万円未満は四捨五入

会計名	平成27年度予算	昨年度からの増減額
一般会計	472億1,000万円	14億9,000万円
国民健康保険	144億5,940万円	17億6,870万円
介護保険	90億104万円	2億1,409万円
後期高齢者医療	13億9,885万円	2,980万円
漁港管理	2,076万円	△193万円
公共下水道事業	47億322万円	2億4,789万円
小規模下水道事業	1億7,949万円	△4,820万円
墓地管理事業	3,708万円	77万円
簡易水道事業	8億706万円	1億6,142万円
農業集落排水事業	3,224万円	△109万円
港湾管理事業	2,924万円	141万円
包ヶ浦観光事業	5,176万円	471万円
市営住宅事業	3億2,527万円	9,730万円
宮島水族館事業	9億2,182万円	△450万円
廿日市駅北土地区画整理事業	3億1,629万円	3,726万円
小計	322億8,352万円	25億763万円
企業会計	46億7,099万円	8億3,679万円
水道事業	46億7,099万円	8億3,679万円
国民宿舎事業	5,331万円	1,710万円
小計	47億2,430万円	8億5,389万円
総合計	842億1,782万円	48億5,152万円

各会計別予算の状況  
目的に応じて一般会計と区分されている  
特別会計と民間企業と同じ企業会計

■平成27年度国民宿舎事業会計予算

問合せ 観光課 観光施設係 ☎9142

今年度の国民宿舎事業会計の予算額は、対前年度比47%の増となり、5,331万円です。

業務の予定量	
年間宿泊者	2万3,500人
年間休憩者	7,828万人
年間レストラン利用者	1万2,193人
年間入浴者	4,601人

※運営は指定管理者（㈱共立メンテナンス）が行います

■平成27年度水道事業会計予算

問合せ 水道局業務課 ☎5295

今年度の水道事業会計の予算額は、対前年度比21.8%の増となり、46億7,099万円です。

業務の予定量	
給水件数	4万1,400件
年間総給水量	1,250万m <sup>3</sup>
1日平均給水量	3万4,145m <sup>3</sup>

主な事業	
中央監視装置の整備	3億1,502万円
配水管の整備	4億8,492万円
大野浄水場の整備	7億940万円
水道局庁舎の建設	3億8,644万円

企業会計  
予算の概要

■一般会計〈歳出〉

科目	予算現額※1 (A)	支出済額※2 (B)	執行率 (B/A)
議会費	3億8,647万円	3億8,119万円	98.6%
総務費	50億6,194万円	40億6,433万円	80.3%
民生費	143億9,437万円	121億8,722万円	84.7%
衛生費	35億728万円	28億2,480万円	80.5%
農林水産業費	12億1,036万円	8億7,466万円	72.3%
商工費	26億5万円	21億3,349万円	82.1%
土木費	55億3,164万円	24億2,629万円	43.9%
消防費	21億787万円	18億938万円	85.8%
教育費	50億9,763万円	43億6,477万円	85.6%
災害復旧費	2,571万円	2,402万円	93.4%
公債費	60億8,648万円	60億8,170万円	99.9%
予備費	1,375万円	0円	0.0%
歳出合計	460億2,355万円	371億7,185万円	80.8%

平成26年度予算の歳入歳出は、5月31日までに整理を行うことになっているため、予算現額以外は最終的なものではありません。  
用語解説  
※1 予算現額 平成26年度歳入・歳出の最終予算額  
※2 支出済額 歳出予算で支払いが終了または確定している額  
※3 調定額 平成26年度に入ってくるべきお金

■特別会計

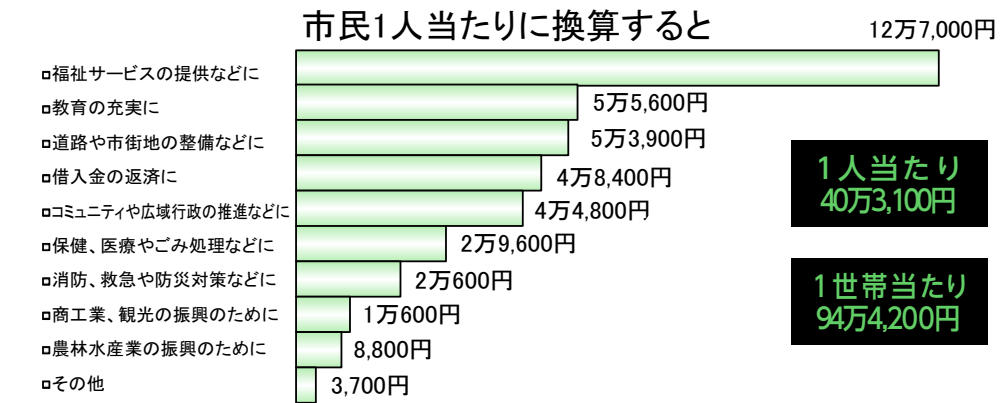
予算現額※1	306億3,783万円
調定額※3	258億9,473万円
収入済額	232億399万円
収入率	89.6%
支出済額※2	271億740万円
執行率	88.5%

■一般会計〈歳入〉

科目	予算現額※1	調定額※3	収入済額	調定額に対する収入率
市税	155億4,626万円	160億5,487万円	151億9,052万円	94.6%
その他	304億7,729万円	264億520万円	252億8,850万円	95.8%

平成26年度予算の執行状況  
平成27年3月末までに、昨年度の予算をどのくらい使っているのか、表にしております。

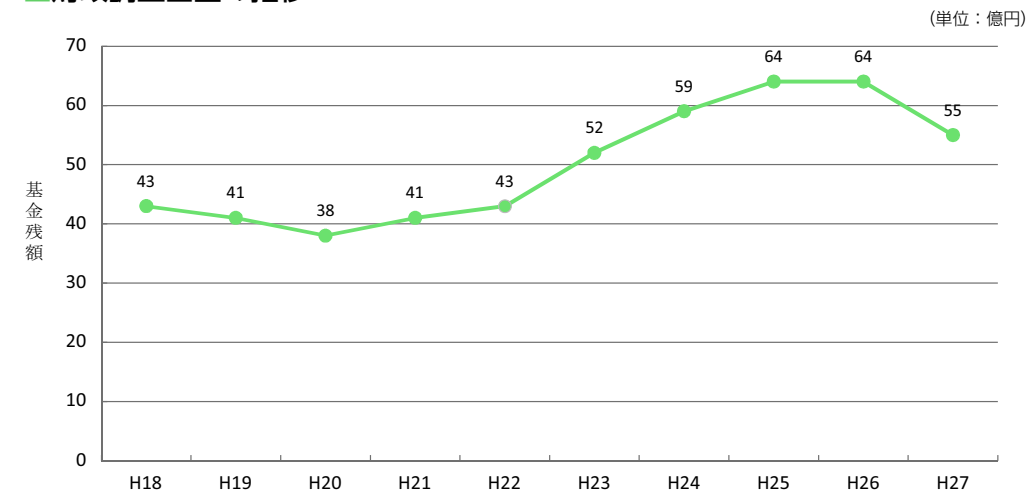
■市民一人当たりの予算



※一般会計予算472億1,000万円を平成27年4月1日現在の人口117,128人、49,998世帯で割って計算。100円未満の数字は四捨五入

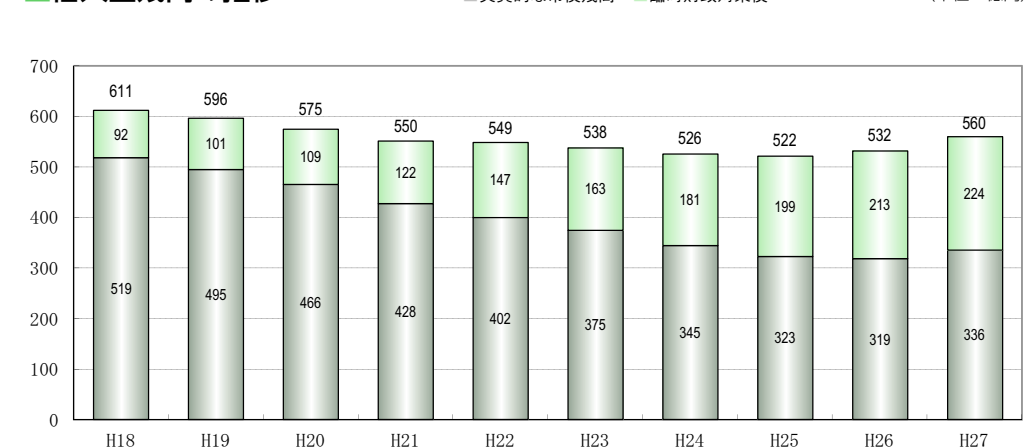
市民一人当たりに換算すると：

■財政調整基金の推移



市の貯金  
経済の不況などで大幅な収入減となったり、大災害が発生して予想していなかったお金を支出しなければならぬ場合など不測の事態に備えて「財政調整基金」という貯金を積み立てています。

■借入金残高の推移



※H18～H25は決算額、H26、H27は決算見込み額です。H25繰越分はH26に、H26繰越予定分はH27に計上しています。実質的な市債残高は、市債のうち、全額交付税措置のある臨時財政対策債を除いたものです。

借入金の残高  
平成27年度末の借入金残高は増加し、臨時財政対策債を除く実質的な借入金残高も増加する見込みです。